

## 学校医の先生

主任養護教諭 山岸 和子

今年の定期健康診断が6月末で終了しました。どの検診でも、学校医の先生は児童一人一人を丁寧に診て下さいました。学校医の先生は定期健康診断だけではなく、年度途中の転入生の健康診断もして下さいます。ここ数年お世話になっている学校医の先生の顔ぶれは同じです。先生方の出番は検診だけではなく、学校でけがや病気の児童が出た時にもお世話になっています。困っているときに相談すると的確な指示を下さいます。場合によっては駆けつけてくれたり、病院を紹介して下さったり、いつも親身になって対応して下さいます。

また、学校保健委員会では、児童の健康課題について適切な助言をしてくれますし、薬物乱用教室やよい歯の集会でお話してくれます。学校医の先生方は、東町小の児童の健康を見守り続けて下さる心強い味方です。

## SNS の危険性

生活指導主幹 三根博喜

SNS (Social Networking Service) は便利なコミュニケーションツールとしての利用が急速に進んでいます。世界中の人々への情報発信や情報を瞬時に交換できることができるため SNS の利用者が増える一方で様々な問題も起きています。

### ①「個人情報の漏えい」

無料通話アプリを使用し、オンライン上に「友達と遊園地に行ったよ!」と友達との写真を公開することで、第三者が、自分がいる場所や友達関係を把握できるようになります。また著作権の問題も発生します。

### ②「犯罪に巻き込まれる可能性」

ID 検索を使うことで見ず知らずの人とつながることもできます。同性で同年代と思って話している相手が、実は悪意のある大人である可能性もあり犯罪に巻き込まれることも考えられます。

### ③「人間関係のトラブル」

小学生だけでなく中高生や大人でも起こりうるトラブルで、「既読スルーしたから、されたから」という理由で人間関係がこじれることもあります。また、互いの顔を見ずに文字だけのやり取りでは、相手の気持ちをくみ取ることができなかつたり、自分の気持ちを伝えきれなかつたりすることもあります。

人は相手の表情や言葉の抑揚を感じ合いながら話すことで、心と心を通い合わせることができます。

## 夏季水泳について

夏季水泳担当 黒川 洋

プール開きも終わり、子供たちは元気よく水泳の授業に励んでいます。

さて、夏季水泳は継続して練習できるよい機会です。水泳が得意な児童も苦手な児童も、それぞれのめあてをもって取り組み、できるようになったという達成感をたくさん味わってほしいと思っています。

また、友達と一緒に体を動かす楽しみを味わうことは、とても貴重な経験です。できるだけ多くの日程に参加し、友達と水泳を楽しんだり、切磋琢磨して泳力をつけたりしてほしいと思います。

今年度から1日3回の水泳指導となり、どの学年も連日参加できるようになりました。事前にお知らせした日程、時間帯、持ち物をよく確認した上で、夏季水泳へ参加させてください。一つでも忘れ物をしてしまうと、安全管理上プールへ入ることができません。登校する前に必ず確認をお願いします。

## 夏季補習について

教務主幹 鈴木 明美

今年も夏季補習を夏休みに行います。前期は、7月21日(金)～25日(火)の3日間(土・日を除く)、後期は、8月28日(月)～30日(水)の3日間です。

国語や算数を中心として、1学期に習った基礎・基本の内容の習熟の不十分なところを担当の先生と一緒に復習します。また、夏休みの宿題のドリルや学校で準備した練習プリントを使い、各個人の課題に応じて学習します。その他、3学期にある漢字検定に向けての練習問題に挑戦したり、読書感想文を書いたりすることもあります。

事前に申し込みのプリントを配布いたしますので、担任へ7月10日(月)までに全員、参加の有無を提出してください。なお連絡がなく欠席している児童には、学校から連絡しますので、参加できる日程をよく確認の上、お申込みいただき、その日欠席される場合は、必ず学校へご連絡ください。